

おさしま通信

令和4年2月1日発行

☆第56号

発行者：長島地域自治区運営協議会

恵那西中学校

12月10日(金) 恵那西中学校 WCF(合唱祭)を開催しました

令和3年度恵那西中学校合唱祭は、Weston Chorus Festival(WCF)として行いました。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、会場を文化センターから西中体育館に移し、運営方法についても一堂に全校が集まる場面を少なくするため、体育大会の団ごとの縦割りで1時間目(1A、2A、3A)、入れ替わって2時間目(1B、2B、3B)…といった形で開催しました。



リモートを活用して行った

開会式



合唱の様子

♪元気よく、力一杯歌い上げた1年生。

♪曲に込められたメッセージを受けて工夫を加えながら曲を創り上げた2年生

♪迫力、一体感など、圧巻の姿で恵那西中学校伝統の合唱を後輩に示してくれた3年生



合唱を聴いて感想を交流し合う様子

さらに、一人一人が精一杯の姿で歌い、聴き手に感動を与えたG学級など、参観していただいた方々から、「感動しました。」「前向きに頑張る中学生の大きなエネルギーを感じました。」などの感想をいただきました。

1日警察署長「工藤選手」来園!!

令和4年1月11日、一日警察署長に任命された東京オリンピック・パラリンピックテコンドー代表選手の工藤俊介さんがおさしま二葉こども園に遊びに来てくださいました。

毎月11日は横断歩道の日で制定されているようで、「11日はしましまの日で横断歩道の日です。横断歩道は手を挙げて気を付けて渡ってね。」とお話してくれ、パトカーからみんなに手を振ってくれました。工藤選手の制服姿は凛々しくて子どもたちも見とれていました。また、それぞれのクラスで「交通安全に気を付けて過ごそうね。」と注意喚起することも出来て、有意義な日になりました。



おさしま二葉
こども園

岐阜の歴史と鵜飼の学習会実施報告

昨年の12月12日(日曜日)に市民三学長島委員会主催の「岐阜の歴史と鵜飼の学習会」が開催されました。一日で一万歩近くも歩くという強行なものでしたが、参加者からは「非常に良かった」とのお声をたくさんいただきました。



殿?の説明はとても興味深い事ばかり



七曲りを歩いて下山



鵜飼ミュージアムや鵜匠の里の見学の他に造船所も行ってきました。

一般ではなかなか話が聞けないという船大工さんの話も『岐阜案内人の会』の方にご無理を言って聞くことができました。和船には恵那近郊の山から切り出した天然材の高野槇を使うそうです。今回も盛りだくさんの学習会でした。



見学するところが多くかなり強行スケジュールだったため、参加頂いた高齢の方には厳しかったと思いますが、参加された方の90%近くの方が「非常に良かった」との評価をいただきました。

市民三学長島委員会では皆さんの生涯学習のお手伝いとしてこれからも色々と企画していきます。

♡皆さんの参加をお待ちしています。

委員一同





知ってる？長島町

歴史探訪 その1 久須見城



恵那インターから県道恵那白川線で笠置方面に向かう途中、久須見本郷付近で右手に小高い丘があります。この丘が途切れたところを恵那白川線が通っていますが、この丘が途切れたところの頂上部分には「久須見城」という戦国時代の山城があります。丘に登ってみると頂上部分は平らになっており、墓地や神社（御嶽神社）があります。平らな部分は、人為的に削られたところで「曲輪（くるわ）」といいます。神社から東に墓地のあるところに向かう途中に左右に丘の下まで伸び、神社と墓地との間を遮るような溝があります。これは「堀切（ほりきり）」といい、丘の下まで伸びる溝は「豎堀（たてぼり）」といいます。；いずれも戦国時代の山城の防御施設です。「曲輪」には建物があり、中心となる「曲輪」を「主郭（しゅかく）」といい、「久須見城」では、現在の御嶽神社の境内が「主郭」になっています。

「久須見城」が戦国時代のものであることは確かなのですが、誰が何のためにつくったのか、あるいはどのような戦いに使われたかはわかっていません。ただ、「久須見城」に登ってみると木曾川を越えた対岸の姫栗には、「猪狩山城（いかりやまじょう）」、西側には「中尾砦（なかおとりで）」、西南には「城址山砦（じょうしやまとりで）」を望むことができるので、「久須見城」は木曾川や笠置方面への街道を押さえる重要な位置にあったと思われます。なお、この城の北側には「滝坂の渡し」があって、「久須見城」付近は近世から近代の笠周地域と長島等恵那地域を結ぶ交通の要衝でもありました。



縁～共につなぐ未来～



恵那西中学校出身参加者の皆さん

1月9日、令和4年市成人式が恵那文化センターで開催されました。今年の新成人該当者は600人。この日は、423人の新成人が式典に参加しました。会場に集まった新成人は、振り袖やドレス、スーツ、はかまなどの晴れ着に身を包み、旧友との再会を喜びました。

式典は新成人16人で構成する実行委員会が主体となり、準備を進めてきました。今年のテーマは『縁』～共につなぐ未来～。マスク着用や手指消毒、三密の回避など、感染防止対策を徹底したコロナ禍での式典でしたが、全員が 節度を守り、厳粛に執り行われました。

6年生が12月9日(木)、10日(金)に長島小学校林で、間伐体験を行いました。本来であれば5年生でおこなう体験でしたが、コロナの関係でできませんでした。今年は何とか体験させてあげたいと考え、恵那市森林組合、恵南森林組合、佐藤林業、恵那農林事務所、学校林管理委員会の方々に協力していただき、実施することができました。



長島小学校



立っている木をのこぎりを使って切るとは難しく、苦勞していました。木が倒れるときには「オー」と驚きの声が上がっていました。全国でも珍しい学校林を、これからも大切にしていきたいと強く思うことができました。

長島町まちづくり検討委員会

令和3年12月13日(月) 第4回まちづくり検討委員会が開催されました。

今回は、住民の皆様から頂いたアンケート結果に基づき、市役所の都市住宅課、建設課、リニアまちづくり課、学校教育課に参加していただき、長島小学校を中心としたまちづくりについてグループに分かれてワークショップ形式で、意見を出し合いました。



グループごとの発表の様子

恵那市消防団長島分団



年末特別警戒の様子

令和3年12月28日～30日22時より町内を消防車で巡回しました。地域の安全を守っていただいています。

令和4年1月8日(土)
恵那市防災センター
西側駐車場で消防出
初式が行われました。



恵那トビはしに登り

団員募集してます！
長島振興室までご連絡ください。

初冬の四ッ谷中山道ウォーキング

12月12日(日) ウォーキングクラブ歩いチャオは、2年ぶりとなる四ッ谷地区のウォーキングを楽しみました。12月とは思えない穏やかな気候の中、武並コミュニティセンターに集まった9名で軽くストレッチを行った後、最初の目的地、深萱立場本陣跡へと向かいました。

中山道に入ると石畳に歴史を感じながら、江戸時代の飛脚は1日どれくらい走ったのか、大名街道、姫街道とは何かなど、わいわい話しながら歩を進めました。岩が削れて牡丹花のように見える「ぼたん岩」と江戸から89里(約360km)地点を示す「紅坂一里塚」を抜け、四ッ谷集会所で一服した後無事4.5kmの行程を歩き通しました。



おさしま通信では・・・

地域内の情報をお伝えするため、広く活動を紹介していきます。
あんな活動こんな活動、ご提供くださるようお願いいたします。

長島地域自治区運営協議会

恵那市役所北庁舎 長島振興室内
TEL 0573-25-1285

